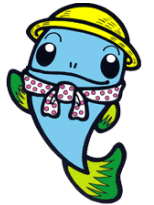


# 伏黒出張所タイムズ



Vol.35  
H28.3.18発行

阿武隈川・荒川などの河川を管理しています！

## 渡利水辺の楽校で サケの稚魚放流が行われました

2月26日に水辺の会わたりと渡利小学校の児童が、阿武隈川の渡利水辺の楽校でサケの稚魚放流を行いました。渡利地区の住民の皆さんが中心に活動している「水辺の会わたり」は、地域の方が渡利水辺の楽校を利活用できるよう日頃から環境整備に取り組んでいます。稚魚の放流は平成9年から毎年行っていましたが、震災以降は実施が見送られていました。今年は渡利水辺の楽校の除染工事が進められ、再開することができました。

阿武隈川漁業協同組合から約200匹の稚魚の提供を受け、飼育栽培委員会の児童が約1ヵ月間にわたり飼育を行いました。参加した児童らは「4年後、元気に戻ってくるんだよ」と大事に育てた稚魚に声をかけながら、1匹ずつ阿武隈川に放流しました。



▲2月下旬時点の除染工事の様子。



▲体長5～6cm程に育ったサケの稚魚。



▲今回の稚魚放流には飼育栽培委員会の5・6年生が参加しました。



## 水辺の会わたりが除染工事の 現場見学会に参加しました

渡利水辺の楽校の除染は地域の方々の念願で、震災前のように活発に利活用していただくために除染工事を実施しています。1月28日の現場見学会に水辺の会わたりの会員の皆さんが参加し、伏黒出張所の栗田所長が工事状況の説明を行いました。



## 工事の安全検討会を実施しました

工事現場における労働災害防止を目的に、発注者側と受注者側が参加し、3月10日に吾妻山山系砂防出張所 松川庁舎において安全検討会が行われました。

まず福島河川国道事務所の工事品質管理官から、今年度の工事事故発生状況の報告があり、続いて安全点検結果から現場で良かった点と要改善点などの解説をいただきました。続いて各受注業者から、工事現場における安全対策の取組事例が紹介されました。参加者は施工環境の異なるそれぞれの取組について熱心に学びました。

また、発注者側と受注者側で活発に意見交換が行われ、安全意識を一層高めました。



今回の検討会には、福島河川国道事務所の河川、砂防の工事を受注する6社の建設会社が参加しました。



# ふるさとの川・荒川5年連続水質日本一 記念シンポジウムが開催されました

福島民友新聞社の主催、阿武隈川にぎわいプロジェクト実行委員会、国土交通省福島河川国道事務所、福島市の共催で1月16日に「ふるさとの川・荒川5年連続水質日本一記念シンポジウム」がウィル福島（福島市鎌田）で開催されました。

河川管理者として福島河川国道事務所の永尾事務所長が登壇し、「川・まち・文化」をテーマにパネルディスカッションが行われました。水質日本一を誇る荒川の水質保全への取り組みについて、官民から選出された各界のパネリスト5名と意見を交わしました。



◀パネルディスカッションの他、国土地理院長の越智 繁雄氏、日本考古学協会の柴田 俊彰氏による基調講演も行われました。約200名の来場者の皆さんも、荒川の水質保全について共に考えていただけるシンポジウムとなりました。



▲会場内には荒川を紹介するパネルも展示され大変好評でした。

## 阿武隈川にぎわいプロジェクト

### 今年も春のサイクリングを開催します!

昨年開催し、好評いただきました「阿武隈川春のサイクリング」を今年も4月16日(土)に開催します！使用する自転車の種類は問いません。新春の風を受け、雄大な阿武隈川を眺めながら心地よい汗を流してみませんか？

申し込み方法など詳細は、阿武隈川サミット実行委員会のホームページ ([abutan.jp](http://abutan.jp)) をご覧ください。



昨年開催の様子。小学生からシニアの方まで、幅広く参加していただきました。阿武隈川の魅力を楽しみながら再確認できるサイクリングイベントになります。



阿武隈川にぎわいプロジェクト

阿武隈川にぎわいプロジェクトは、震災前のような人々がにぎわう阿武隈川を取り戻し、地域や人々が阿武隈川と繋がりを築けられるようなイベントや企画に取り組んでいます。

## ゴミの処分は ルールを守りましょう!

河川区域へ生活ゴミや粗大ゴミが不法に投棄されています。中にはタイヤや大型の家電製品など悪質なケースもあり、伏黒出張所では監視カメラによる対策を実施しています。不法投棄は法律により厳しく罰せられますので、各自ルールを守り適正な場所への処分をお願いします。

伏黒出張所管内で確認された不法投棄の実例。



《生活ゴミ》



《廃油缶》

### 《お問い合わせ》

国土交通省 福島河川国道事務所

伏黒出張所

〒960-0502 伊達市箱崎字中32-1

TEL024(583)3233 FAX024(551)2337

<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

★川や堤防の異常・変状などを発見されましたら、お手数ですがご連絡をお願いします。

